

報告 平成22年度 学術奨励賞表彰

当検査センターの臨床検査精度を支える奨励制度

当検査センターでは、種々の資格取得に対して、臨床検査センターの質の向上に貢献するのみならず、付加価値をもたらすものとして表彰対象としています。また、各種学会での発表や論文発表なども、医療貢献はもとより当検査センターの榮譽にも寄与するものとしてその対象となっています。

平成22年度の実賞者は以下のとおりです。平成23年3月28日の当検査センター運営委員会にて長崎孝太郎会長より表彰を受けました。



◆優秀学術奨励賞(0名) 一級臨床検査士資格取得、論文発表 Impact Factor1 以上	
該当者なし	
◆学術奨励賞(3名) 国際細胞検査士資格・認定検査技師資格取得、国際学会発表、国内学会シンポジスト etc.	
枅本 健 (検査2科科長補佐)	認定一般検査技師の資格取得
大野 絵美 (検査3科細胞診係)	第35回日本臨床細胞学会広島県支部総会で発表した演題が細胞診担当会員の投票で選ばれ、役員会の推薦で第9回日韓細胞診合同会議で広島代表として発表。 論文掲載「クラス分類に併記したベセスダシステム導入後の評価」(日本臨床細胞学会広島県支部会誌 第31巻)
渡邊 昌三 (検査3科細胞診係技術主査)	学会発表シンポジウム「ベセスダシステムと子宮頸部細胞診シンポジウム」(第25回日本臨床細胞学会中四国連合会総会)
◆学術奨励努力賞(6名) 一般演題発表、細胞検査士資格取得、その他の資格取得 etc.	
藤岡 裕子 (検査3科病理係)	細胞検査士の資格取得
坂本 美智子 (検査1科血液係)	二級臨床検査士 血液学の資格取得
河岡 久美子 (検査3科細胞診係係長)	論文掲載「検査センターにおける胆汁細胞診の検討」(日本臨床衛生検査技師会 医学検査 Vol.60 No.2 2011年2月号)
矢口 裕子 (検査3科科長補佐)	学会発表一般演題「ベセスダシステム導入後の評価 ―ASC-US およびASC-Hを中心に―」(第51回日本臨床細胞学会春季大会)
山下 葵 (検査3科細胞診係)	学会発表一般演題「子宮頸部細胞診における従来法と液状検体法の比較検討」(第49回日本臨床細胞学会秋季大会)
藤井 楨 (検査3科病理係)	学会発表一般演題「ベセスダシステム導入後の ASC-US 症例の追跡調査」(第36回日本臨床細胞学会広島県支部総会)